

ゲームの終了

花火には、ゲームの終了条件が3通りあります。

- エラーカードが3枚とも赤い面になった場合、その時点でゲームは終了となり、プレイヤーチームの負けとなります。
- 山札のカードがなくなる前に、5色の花火すべてが完成した場合、その時点でゲームは終了となり、プレイヤーチームの完全勝利となります。プレイヤーチームは上限となる25ポイントの得点を獲得します。
- 山札の最後の1枚のカードが引かれた場合も、ゲームは終了となります。この場合、最後のカードを引いたプレイヤーも含めて、各プレイヤーはこの後1回ずつ手番を実行します。この最後の手番のときはカードを引くことはできません（山札は残っていないため）。最後の手番が完了したらゲームは終了となり、続いて得点計算をします。

※ 得点計算

プレイヤーチームの得点は、5色ある各花火の最も大きい数字の合計になります。

例：

4ポイント + 2ポイント + 3ポイント + 1ポイント + 4ポイント は、合計で14ポイントになります。

獲得した得点により、国際花火職人連盟による芸術的印象が決まります。

6

ポイント	全体の印象
5以下	ひどい。観衆からヤジを飛ばされる。
6～10	平凡。拍手がチラホラ。
11～15	素晴らしいが、記憶には残らない。
16～20	非常に素晴らしい。観衆もおお喜び。
21～24	極上の出来。みんなの記憶に長く残る。
25	伝説級。誰もが目を輝かせ、言葉を飲み込む。

ヒント

ここではプレイの手助けとなるヒントを教えます。

- 情報もらったプレイヤーは、特定のカードを忘れないように、手札の順番を並べ替えることができます（色別、数字順など）。
- 捨て札のカードはいつでも表面を見て確認できます。
- 情報のないカードを捨て札にする場合は、花火の完成に役立つかもしれないカードを捨ててしまうというリスクがあります。時には選択の余地なく情報のないカードを捨てざるを得ない場合もあるでしょう。しかし、数字5以外のカードは複数枚存在するため、あるカードを捨て札にしても、必ずしも花火が完成できなくなるというわけではありません。
- 完成が不可能な色の花火を特定してください（例えば、その色の最後のカードを少しずらすなどして、これ以上置けないことが分かるようにする）。その色のカードを捨て札にすることで、トークンを箱のふたに戻すことは有効です。

7

「花火」をプレイ中のコミュニケーションについて

このゲームはプレイヤー間のコミュニケーション（またはノン・コミュニケーション）は不可欠です。あなたがルールを厳密に遵守する場合、トークンを置いてチームメイトに情報を与えるときのみ、コミュニケーションを取ることが可能です。しかし、自分たちに最も合ったコミュニケーションのルールを設定してプレイすることも可能です。「わたしは自分の手札について何も知らないよ」とか、「あなたは自分の手札を覚えていますか？」のように、常にコメントをすることを許可するのでもいいでしょう。



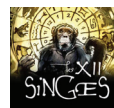
選択ルール：上級者向け「グランドフィナーレ」

このルールでは、得点計算はしません：花火大会は完全勝利が敗北しかありません！

つまり、ゲームは最後のカードが引かれた次のラウンドまで終わりません。ゲームは完全勝利をするか（全ての花火が完成する）か敗北するまで続けます（エラーカードが3枚とも赤い面になるか、必要不可欠なカードが捨て札になっているか）。そのため、ゲーム終了の間際になって山札のカードが足りないことに気が付くこともあります。

以下の方々のご助力に感謝いたします：

Sylvain Thomas, Mikael Bach, Michaël Bertrand, Matthieu Houssais, Florian Grenier, Françoise Sengissen, Émilie Pautrot, Frédéric Vuillet, Matthieu Bonin, Bruno Goubie, Arnaud Villechaise.



日本語版発売元：株式会社ホビージャパン
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-15-8
お問合せ：cardgame@hobbyjapan.co.jp

© 2023 - Cocktail Games,
Les XII Singes
www.cocktailgames.com
www.les12singes.com

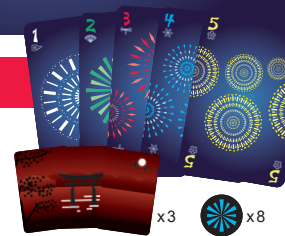
8

花火 Hanabi

ゲームデザイン：Antoine Bauza
グラフィック：Laura Michaud
対象年齢10歳以上、2～5人用

内容物

花火カード 50枚
トークン 8枚
エラーカード 3枚
ルールシート 1部



注意：カードには各色それぞれ1、1、1、2、2、3、3、4、4、5の数が表示されています。

ゲームの目的

「花火」はプレイヤー協力型ゲームです。プレイヤー同士で争うわけではなく、プレイヤー間で協力して、同じゴールに向かってプレイします。このゲームでは、プレイヤーは、花火大会で花火と導火線と発射薬を誤って混ぜてしまったうっかり者の花火職人になります。花火大会はすでに開始され、パニック寸前です。職人たちは協力し合って、大惨事を防ぐことになります。

花火師たちは、同じ色のカードを数字の昇順（1、2、3、4、5の順番）に並べた5つの花火（白、赤、青、黄、緑）を打ち上げなければなりません。

1

ゲームの準備



- 8枚のトークンを箱のふたの中に入れます。
- 3枚のエラーカードを、青の面を上にして並べます。
- 50枚の花火カードをシャッフルし、裏向きの山札にして配置します。
- プレイ人数に応じた枚数を各プレイヤーへ配ります。
 - 2～3人でゲームをする場合、各プレイヤーへカードを5枚ずつ配ります。
 - 4～5人の場合は、各プレイヤーへカードを4枚ずつ配ります。

重要：各プレイヤーは、自分に配られたカードを自分で見てはいけません。他のプレイヤーだけが自分のカードが確認できるようにカードを取ります（したがって、裏向きにカードを取るようになります）。ゲーム中に自分の手札のカードを見てしまった者は、名誉を奪われ、名人花火師にはなれません。

ゲームの進行

最もカラフルな洋服を着ているプレイヤーが先手になります。その後の手番は、そのプレイヤーから時計回り順に進行します。プレイヤーは自分の手番に、以下の3つのアクションの中から1つだけを必ず完了させなければなりません（自分の手番をパスすることはできません）。

1. 情報を1つ教える

2. カード1枚を捨て札にする。

3. カード1枚をプレイする。



注意：あるプレイヤーの手番に、他のプレイヤーが口出しすることや、ゲームプレイに影響するアドバイスをするのは禁じられています。

2

1. 情報1つを教える

このアクションを実行する際、プレイヤーは箱のふたの中のトークン1枚を取り、ふたの横に置きます。そして、他のプレイヤー1人の手札についての情報をそのプレイヤーへ教えることができます。

重要：プレイヤーが教えるカードの情報は、ポイントが明確な物でなければなりません。

教えることができる情報は、以下の2種類があります。

→ カードの色、1色についての情報（1色だけ）。

例：

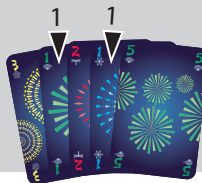
「君はここに赤のカード1枚を持っているよ」、「君はここに緑のカード2枚を持っているよ」、「君はここに白のカード2枚を持っているよ」など。



→ カードの数字1つについての情報（1つだけ）。

例：

「君はここに数字5のカード1枚を持っているよ」、「君はここに数字1のカード2枚を持っているよ」、「君はここに数字4のカード2枚を持っているよ」など。



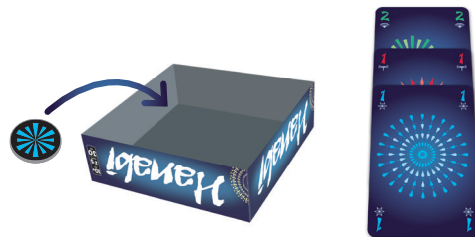
重要：伝えるプレイヤーは完全な情報を伝える必要はありません。あるプレイヤーが緑のカード2枚を持っている場合、片方の情報だけを伝えることはできません。

注意：このアクションは、箱のふたにトークンが1枚もない場合は実行できません。その場合は、他のアクションを選択しなければなりません。

3

2. カード1枚を捨て札にする

このアクションを実行する際は、トークン1枚を箱のふたに戻すことができます。そして、手札のカード1枚を捨て札にします。捨て札は、箱のふたの横に1つの山にして表向きに置きます。そして、山札から新たなカード1枚を引き、表面を見ないまま自分の手札に加えます。



注意：このアクションは、箱のふたにトークンがすべてである場合は実行できません。その場合は、他のアクションを選択しなければなりません。

3. カード1枚をプレイする

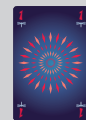
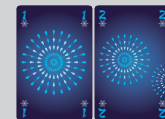
このアクションを実行するプレイヤーは、自分の手札のカード1枚を取って、自分の前に置きます。以下の2つのどちらかになります。

→ 自分の前に置いたカードで花火を作り始めるか、場に出ている花火に加える。

→ 自分の前に置いたカードが上記に当てはまらない場合は、そのカードを捨て札にし、エラーカード1枚をめくって赤の面を表にする。

次に、そのプレイヤーは山札から新たなカード1枚を引き、表面を見ないまま自分の手札に加えます。

4



※ 花火の作り方

- 花火は各色につき1つ作ることができます。
- 各色とも1～5まで、数の少ないカードから昇順で追加しなければなりません（1から開始、次が2、次が3、次が4、最後が5）。
- 各色とも同じ数字は1枚ずつしか追加できません（したがって全部で5枚）。

※ 花火完成のボーナス

あるプレイヤーが花火を完成させたとき（つまり、数字5のカードをプレイして花火に追加したとき）、トークン1枚を箱のふたに戻します。これは、カード1枚を捨て札にしなくとも、戻すことができます。トークンすべてが箱に戻っている場合は、このボーナスは発生しません。

5